

VI 組織・情報・その他

1. 沿革

関西支所

昭和 22.	4	林政統一による機構改革に伴う林業試験研究機関の整備のため、大阪営林局内の試験調査部門の編成替により、農林省林業試験場大阪支場を局内に併置
昭和 25.	4	京都市東山区七条大和大路に大阪支場京都分室を設置
昭和 27.	7	京都分室を廃止し、その跡地へ支場を移転し京都支場に改称
昭和 28.	2	支場庁舎敷地として新たに伏見区桃山町（現在地）に所属替、同時に桃山研究室を設置
昭和 31.	3	現在地に庁舎・研究室を新設・移転
昭和 34.	7	関西支場に改称
昭和 40.	3	研究室等を増改築
昭和 41.	4	部制設置（育林・保護の2部）
〃		防災研究室を岡山試験地から移転
昭和 51.	11	庁舎・研究室（昭和31.3新築のもの）を改築
昭和 57.	12	鳥獣実験室を新築
昭和 59.	12	治山実験室を新築
昭和 62.	12	森林害虫実験棟（旧昆虫飼育室）を建替え
〃		危険物貯蔵庫を建替え
昭和 63.	3	ガラス室、隔離温室を建替え
昭和 63.	10	林業試験場の組織改編により森林総合研究所関西支所に改称
〃		風致林管理研究室を育林部に新設
〃		調査室を連絡調整室に改称
平成元.	12	粗試料調整測定室を新築
平成 4.	3	風致林管理実験棟を新築
平成 4.	4	鳥獣研究室を保護部に新設
平成 5.	12	森林微生物生理実験棟を新築
平成 9.	11	敷地、道路拡張のため大蔵省（近畿財務局京都財務事務所）へ引継
平成 13.	3	育林棟増改築（遺伝子解析実験棟）
平成 13.	4	省庁改編により独立行政法人森林総合研究所関西支所となる
平成 17.	3	標本展示・学習館を新築
平成 17.	11	標本展示・学習館を開館
平成 20.	2	事務連絡所を取り壊し
平成 21.	3	木造試験家屋を新築
平成 21.	4	木造試験家屋で一時預かり保育室（愛称：「すぎのこ」）を開設
平成 22.	5	標本展示・学習館の愛称を「森の展示館」に
平成 27.	4	国立研究開発法人森林総合研究所関西支所となる
平成 28.	6	国庫納付により宇治見実験林を廃止
平成 28.	8	国庫納付により鳥津実験林を廃止
平成 29.	4	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所関西支所に名称変更

岡山実験林（旧岡山試験地）・竜の口山量水試験地

昭和 10.	8	岡山県上道郡高島村に水源涵養試験地として設置
昭和 12.	12	林業試験場高島試験地に改称
昭和 22.	4	林業試験場大阪支場の所管となり、同支場高島分場に改称
昭和 27.	7	林業試験場京都支場高島分場に改称
昭和 34.	7	林業試験場関西支場岡山分場に改称
昭和 41.	4	林業試験場関西支場岡山試験地に改称
昭和 60.	12	試験地無人化となり事務所を閉鎖
昭和 63.	9	旧庁舎、宿舍など施設を取壊
昭和 63.	10	林業試験場の組織改編により試験地廃止（竜の口山量水試験地として量水試験を継続）
平成 18.	10	呼称を試験地から実験林に改称

2. 土地及び施設

土 地

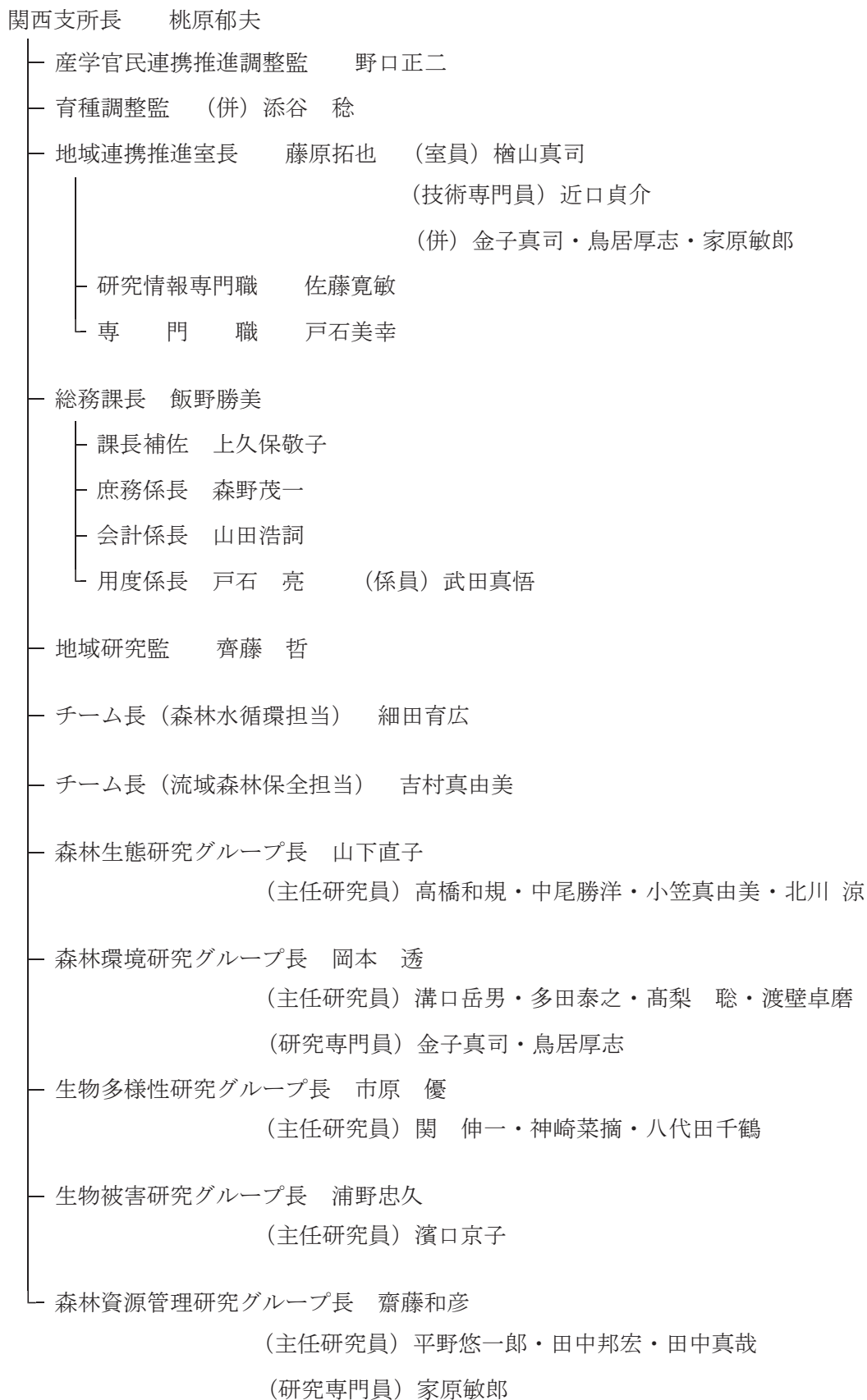
関西支所敷地	64,046 m ²
岡山実験林	13,324 m ²
計	77,370 m ²

施 設（延べ面積）

研究本館等	3 棟	2,251 m ²
内 訳		
研 究 室（本 館）		(1,507)
〃（別 館）		(604)
機 械 室		(140)
標 本 展 示 ・ 学 習 館	1 棟	248 m ²
温 室	1 〃	85 m ²
ガ ラ ス 室	1 〃	56 m ²
隔 離 温 室	1 〃	124 m ²
殺 菌 培 養 室	1 〃	48 m ²
樹 病 低 温 実 験 室	1 〃	91 m ²
森 林 害 虫 実 験 棟	1 〃	219 m ²
森林微生物生理実験棟	1 〃	118 m ²
鳥 獣 実 験 室	1 〃	139 m ²
治 山 実 験 室	1 〃	157 m ²
粗 試 料 調 整 測 定 室	1 〃	124 m ²
材線虫媒介昆虫実験室	1 〃	41 m ²
風 致 林 管 理 実 験 棟	1 〃	260 m ²
遺 伝 子 解 析 実 験 棟	1 〃	138 m ²
木 造 試 験 家 屋	1 〃	46 m ²
そ の 他	10 〃	370 m ²
計	28 棟	4,515 m ²

3. 組 織

(令和3年3月31日現在)



4. 受託出張（107件）

氏 名	依 頼 元	出張期間	用 務
齊藤 哲	三重県農林水産部	R2.6.24	令和2年度第1回災害に強い森林づくり推進事業効果検証アドバイザーボード
八代田千鶴	九州森林管理局	R2.6.25	令和2年度第1回屋久島世界遺産地域科学委員会
八代田千鶴	九州森林管理局	R2.6.26	令和2年度第1回屋久島世界遺産地域科学委員会ヤクシカ・ワーキンググループ及び特定鳥獣保護管理検討委員会合同会議
桃原郁夫	京都府農林水産部	R2.6.26	京都府森林審議会森林保全部会
細田育広	和歌山県那智勝浦町	R2.6.30	那智の滝保全委員会
八代田千鶴	株式会社復建技術コンサルタント東京支店	R2.6.30	「令和2年度ため池における動植物被害対策調査業務」意見聴取
八代田千鶴	三重森林管理署	R2.7.8	ニホンジカ森林被害対策指針実施検討委員会
齊藤 哲	岡山県農林水産総合センター	R2.7.15	令和2年度岡山県農林水産総合センター森林研究所外部評価委員会
家原敏郎	和歌山県農林水産部森林・林業局	R2.7.16	紀伊半島3県共同研究実行委員会
齋藤和彦	特定非営利活動法人みのお山麓保全委員会	R2.7.16	明治の森自然休養林管理運営協議会
八代田千鶴	近畿中国森林管理局	R2.7.22	箕面森林ふれあい推進センター運営推進懇談会（第1回）
山下直子	林野庁森林整備部研究指導課	R2.7.28	令和2年度市町村支援技術者養成事業に係る技術力維持・向上対策研修事前打ち合わせ
桃原郁夫	公益社団法人日本木材保存協会	R2.7.29	オーシカケミテックのAQ委員会設置に関わる事前打ち合わせ会議
桃原郁夫	公益財団法人日本住宅・木材技術センター	R2.7.31	中大規模木造建築物の耐久性向上のための設計・施工マニュアル編集委員会
八代田千鶴	滋賀県琵琶湖環境部	R2.7.31	第126回滋賀県森林審議会森林保全部会
八代田千鶴	近畿地方環境事務所	R2.8.5	令和2年度大台ヶ原自然再生委員会合同ワーキンググループ
八代田千鶴	近畿地方環境事務所	R2.8.6	大台ヶ原個体数調整業務における大型囲いわなについての打ち合わせ
多田泰之	国土防災技術株式会社	R2.8.7	「風倒被害森林における令和2年7月豪雨による拡大崩壊の検証調査」事前打ち合わせ
齊藤 哲	地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	R2.8.18	研究課題「伐採木を活用した簡易土留めと表土利用の組み合わせ等による広葉樹稚樹の定着技術の開発」意見聴取
山下直子	地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	R2.8.18	研究課題「伐採木を活用した簡易土留めと表土利用の組み合わせ等による広葉樹稚樹の定着技術の開発」意見聴取
高橋和規	地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	R2.8.18	研究課題「伐採木を活用した簡易土留めと表土利用の組み合わせ等による広葉樹稚樹の定着技術の開発」意見聴取

北川 涼	地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	R2.8.18	研究課題「伐採木を活用した簡易土留めと表土利用の組み合わせ等による広葉樹稚樹の定着技術の開発」意見聴取
八代田千鶴	森林整備センター中部整備局	R2.8.19	シカの捕獲の現地指導
多田泰之	国土防災技術株式会社	R2.8.25	風倒被害森林における令和2年7月豪雨による拡大崩壊の検証調査
齋藤和彦	近畿中国森林管理局	R2.8.26	「箕面体験学習の森」育成・活用事業（Ⅱ）検討委員会
多田泰之	国土防災技術株式会社	R2.8.26	風倒被害森林における令和2年7月豪雨による拡大崩壊の検証調査
桃原郁夫	日本防腐工業組合	R2.8.27	中高層木造編 CLT を利用する場合の保存処理の必要性和その耐久性評価に関する調査研究第1回委員会
多田泰之	国土防災技術株式会社	R2.8.27	風倒被害森林における令和2年7月豪雨による拡大崩壊の検証調査検討会
桃原郁夫	福井県総合グリーンセンター	R2.8.28	令和2年度福井県林業研究評価会議
神崎菜摘	国立大学法人筑波大学山岳科学センター	R2.8.23 ～ 2.8.29	令和2年度モデル生物多様性実習特別セミナー
溝口岳男	福井森林管理署	R2.8.31	気比の松原保全対策検討委員会
家原敏郎	和歌山県農林水産部農林水産総務課研究推進室	R2.8.31	和歌山県農林水産関係試験研究機関研究評価委員会（令和2年度第1回評価会議（中間評価））
八代田千鶴	九州地方環境事務所	R2.8.29 ～ 2.8.31	令和2年度屋久島国立公園におけるヤクシカ保護管理対策推進業務
岡本 透	一般社団法人長野県林業コンサルタント協会	R2.9.6 ～ 2.9.8	台風19号山地災害検討会議による現地検討会
桃原郁夫	奈良県森林技術センター	R2.9.8	令和2年度森林技術研究評議会
山下直子	林野庁森林整備部研究指導課	R2.9.8 ～ 2.9.10	令和2年度市町村支援技術者養成事業に係る技術力維持・向上対策研修
高橋和規	滋賀森林管理署	R2.9.17	「伊崎国有林の取扱いに関する検討におけるワーキンググループ」現地視察
中尾勝洋	京都府立菟道高等学校	R2.9.18	連携講座講師
細田育広	和歌山県那智勝浦町	R2.9.24	第6回那智の滝保全委員会
齊藤 哲	地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	R2.9.24 ～ 2.9.26	令和2年度地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所第2回研究アドバイザー委員会
家原敏郎	和歌山県農林水産部	R2.9.28	令和2年度紀伊半島の地形にあった木材運搬トレーラーの開発に向けた研究業務委託にかかる委託業者プロポーサル選定委員会
市原 優	京都府立植物園	R2.9.29	樹木病害に関する講義講師
桃原郁夫	京都府農林水産部	R2.9.29	京都府森林審議会森林保全部会
中尾勝洋	森林整備センター中部整備局	R2.10.1	令和2年度中部整備局ドローン講習会
多田泰之	奈良県水循環・森林・景観環境部	R2.10.6	第1回令和2年度森林林業教育カリキュラム実施支援検討委員会
中尾勝洋	近畿地方環境事務所	R2.10.7	気候変動適応近畿広域協議会

桃原郁夫	日本防腐工業組合	R2.10.12	保存処理木材の耐久性調査
八代田千鶴	林野庁森林整備部研究指導課	R2.10.14 ～ 2.10.16	令和２年度市町村支援技術者養成事業に係る技術力維持・向上対策研修
岡本 透	愛知県豊田市	R2.10.16	令和２年度第１回とよた森づくり委員会
多田泰之	近畿中国森林管理局	R2.10.19 ～ 2.10.20	令和２年度治山（森林整備等）現地調査技術研修
齊藤 哲	森林立地学会	R2.10.20	森林立地学会令和２年度第１回幹事会
多田泰之	近畿中国森林管理局	R2.10.21 ～ 2.10.22	令和２年度治山（森林整備等）現地調査技術研修
桃原郁夫	一般社団法人日本森林技術協会	R2.10.22	林業技士研修講師
桃原郁夫	日本防腐工業組合	R2.10.26	保存処理木材の耐久性調査
八代田千鶴	公益社団法人中央畜産会	R2.10.27	令和２年度特用家畜等に関する衛生管理技術研修
山下直子	滋賀県琵琶湖環境部	R2.11.2	第１回滋賀の林業・森林文化等啓発資料編集委員会
八代田千鶴	奈良県水循環・森林・景観環境部	R2.11.9	奈良県森林審議会
渡壁卓磨	京都大学防災研究所斜面災害研究センター	R2.11.8 ～ 2.11.10	京都大学一般共同研究「拡大崩壊地から蛇行河川を通じた土砂移動ダイナミクスの解明」の現地調査
多田泰之	奈良県水循環・森林・景観環境部	R2.11.10	第１回令和２年度森林林業教育カリキュラム実施支援検討委員会
桃原郁夫	近畿中国森林管理局	R2.11.10 ～ 2.11.11	令和２年度森林・林業交流研究発表会
鳥居厚志	国立研究開発法人国立環境研究所	R2.11.11	気候変動影響と適応策に関する知見整理における技術指導
中尾勝洋	京都府立菟道高等学校	R2.11.13	連携講座講師
八代田千鶴	九州地方環境事務所	R2.11.13 ～ 2.11.16	ヤクシカ個体数調整業務に関する現地視察
高橋和規	滋賀森林管理署	R2.11.17	令和２年度第１回伊崎国有林取扱い検討ワーキンググループ会合
八代田千鶴	九州地方環境事務所	R2.11.20 ～ 2.11.23	ヤクシカ個体数調整業務に関する現地視察
桃原郁夫	農林水産省日本農林規格調査会	R2.11.27	日本農林規格調査会
浦野忠久	和歌山県農林水産部	R2.12.1	令和２年度第２回和歌山県森林審議会
齊藤 哲	一般社団法人日本森林技術協会	R2.12.7 ～ 2.12.8	林業技士研修講師
神崎菜摘	ブラヴィジャヤ大学	R2.12.14	講演「昆虫嗜好性線虫の一般生物学、自然史及びそのモデル生物としての利用について」
八代田千鶴	近畿地方環境事務所	R2.12.14	大台ヶ原自然再生推進委員会第１回森林生態系・ニホンジカ管理ワーキンググループ
家原敏郎	和歌山県林業振興課	R2.12.15	令和２年度第４回紀伊半島３県共同研究実行委員会
八代田千鶴	奈良県水循環・森林・景観環境部	R2.12.17	奈良県森林審議会
桃原郁夫	京都府農林水産部	R2.12.17	京都府森林審議会
齋藤和彦	特定非営利活動法人みのお山麓保全委員会	R2.12.17	明治の森箕面自然休養林管理運営協議会
神崎菜摘	ブラヴィジャヤ大学	R2.12.18	講演「昆虫嗜好性線虫の一般生物学、自然史及びそのモデル生物としての利用について」

多田泰之	緑会本部	R2.12.20	緑会勉強会「治山専門家から見た安全・安心な径づくり・森づくり等のあり方について」講師
神崎菜摘	ブラヴィジャヤ大学	R2.12.21	講演「昆虫嗜好性線虫の一般生物学、自然史及びそのモデル生物としての利用について」
細田育広	和歌山県那智勝浦町	R2.12.23	那智の滝保全委員会現地視察
桃原郁夫	京都府農林水産部	R2.12.25	令和2年度農林水産技術センターの機能強化にかかるあり方検討会第1回分科会（林業）
桃原郁夫	公益社団法人日本木材保存協会	R3.1.15	第40回木材保存士資格検定講習・試験の木材保存技術に関する講師
山下直子	滋賀県琵琶湖環境部	R3.1.15	第2回滋賀の林業・森林文化等啓発資料編集委員会
中尾勝洋	京都府立菟道高等学校	R3.1.15	連携講座講師
渡壁卓磨	京都大学防災研究所斜面災害研究センター	R3.1.18～3.1.22	京都大学一般共同研究「拡大崩壊地から蛇行河川を通じた土砂移動ダイナミクスの解明」における現地調査
家原敏郎	和歌山県林業振興課	R3.1.28	令和2年度第4回（第2回）紀伊半島3県共同研究実行委員会
八代田千鶴	近畿地方環境事務所	R3.1.28	大台ヶ原自然再生推進委員会第2回森林生態系・ニホンジカ管理ワーキンググループ
八代田千鶴	奈良県農林部	R3.2.4	奈良県自然環境保全審議会鳥獣部会
高橋和規	滋賀森林管理署	R3.2.5	伊崎国有林の取扱いに関する検討におけるワーキンググループ会合
八代田千鶴	九州森林管理局	R3.2.9	令和2年度第2回屋久島世界遺産地域科学委員会
桃原郁夫	近畿中国森林管理局	R3.2.10	令和2年度地域管理経営計画等に関する有識者懇談会
八代田千鶴	九州森林管理局	R3.2.10	令和2年度第2回屋久島世界遺産地域科学委員会ヤクシカ・ワーキンググループ及び特定鳥獣保護管理検討委員会合同会議
高橋和規	森林マッチングセンター運営協議会	R3.2.12	講座「身近な里山の管理術を学ぶ 雑木林編」講師
齊藤 哲	三重県農林水産部	R3.2.17	令和2年度第2回災害に強い森林づくり推進事業効果検証アドバイザーボード
桃原郁夫	京都府農林水産部	R3.2.17	令和2年度農林水産技術センターの機能強化にかかるあり方検討会分科会第2回分科会（林業）
溝口岳男	福井森林管理署	R3.2.22	気比の松原保全対策検討委員会
桃原郁夫	農林水産省日本農林規格調査会	R3.2.24	日本農林規格調査会試験方法分科会
渡壁卓磨	京都大学防災研究所斜面災害研究センター	R3.2.23～3.2.27	京都大学一般共同研究「拡大崩壊地から蛇行河川を通じた土砂移動ダイナミクスの解明」における現地調査
八代田千鶴	近畿地方環境事務所	R3.3.4	大台ヶ原自然再生推進委員会
八代田千鶴	滋賀県琵琶湖環境部	R3.3.8	第128回滋賀県森林審議会森林保全部会
八代田千鶴	京都府農林水産部	R3.3.10	京都府特定計画専門家会議
齊藤 哲	森林立地学会	R3.3.15	森林立地学会令和2年度第2回幹事会
山下直子	滋賀県琵琶湖環境部	R3.3.16	第3回 滋賀の林業・森林文化等啓発資料編集委員会
桃原郁夫	和歌山県農林水産部	R3.3.18	和歌山県農林水産関係試験研究機関研究評価委員会（令和2年度第2回評価会議（事前評価））

齋藤和彦	特定非営利活動法人みのお山麓保全委員会	R3.3.18	明治の森箕面自然休養林管理運営協議会
桃原郁夫	京都府農林水産部	R3.3.22	京都府森林審議会森林保全部会
桃原郁夫	公益財団法人日本木材保存協会	R3.3.24	接着剤混入用薬剤の分析方法ならびに吸収量基準値見直しに関する実用化研究会
齊藤 哲	森林立地学会	R3.3.24	森林立地学会令和2年度理事会
八代田千鶴	滋賀県琵琶湖環境部	R3.3.26	第132回滋賀県森林審議会

5. 職員研修（7件）

氏名	実施機関	研修期間	研修内容
飯野勝美	（国研）農業・食品産業技術総合研究機構	R2.7.16～2.7.17	令和2年度管理者研修
上久保敬子	（国研）農業・食品産業技術総合研究機構	R2.7.30～2.7.31	令和2年度チーム長等研修
飯野勝美	（一社）日本防火・防災協会	R2.9.15～2.9.16	甲種防火管理講習
藤原拓也	（一社）建設不動産総合研修センター	R2.9.17～2.11.15	刈払機取扱作業従事者安全衛生講習
佐藤寛敏	（一社）建設不動産総合研修センター	R2.9.18～2.11.16	刈払機取扱作業従事者安全衛生講習
北川 涼	林野庁森林技術総合研修所	R2.9.23～2.9.25	令和2年度総合職新採用研修
渡壁卓磨	（国研）森林研究・整備機構	R2.10.8～2.10.9	令和2年度国立研究開発法人森林研究・整備機構新規採用者研修

6. 受託研修生受入（6名）

氏名	所属機関	研修内容	研修期間	受入担当グループ等
安宅未央子	京都大学生存圏研究所生存圏学際萌芽センター	森林の土壌炭素動態における炭素放出・流出過程の評価	R2.4.6～2.9.12	森林環境研究グループ
ワンシティフン	京都大学大学院農学研究科	モウソウチク林に成熟竹と筍の炭水化物の移動過程の評価手法の習得	R2.4.6～3.3.31	森林環境研究グループ
西井真理	京都府農林水産部農村振興課	ツキノワグマの歯牙の組織標本作製	R3.2.1～3.2.2	生物多様性研究グループ
前田博文	京都府農林水産部農村振興課	ツキノワグマの歯牙の組織標本作製	R3.2.1～3.2.2	生物多様性研究グループ
境米造	京都府森林技術センター	ツキノワグマの歯牙の組織標本作製	R3.2.1～3.2.2	生物多様性研究グループ
大久保その子	京都府森林技術センター	ツキノワグマの歯牙の組織標本作製	R3.2.1～3.2.2	生物多様性研究グループ

7. 特別研究員（0名）

8. 海外派遣・出張（0件）

9. 業務遂行に必要な免許の取得・技能講習等の受講

技能講習等の種類	新規取得者数
刈払機取扱作業従事者安全衛生講習	2

10. 森の展示館（標本展示・学習館）

1. 展示の内容

森林総合研究所関西支所の主な研究成果のパネル紹介のほか、森林に生息する動物の標本、ミニチュア版森林用ドロップネット、重い木・軽い木、木材標本の顕微鏡での観察などの展示を行っています（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部展示内容を変更しています）。

2. 見学者数

区 分	国	都道府県	林業団体	一 般	学 生	外 国	合 計
人 数	0	0	0	48	433	0	481

11. 会 議

会 議 名	開 催 日	主 催	開 催 場 所
交付金プロジェクト「広葉樹利用に向けた林分の資産価値および生産コストの評価」事前推進会議	R2.5.12	関西支所	関西支所他
関西地区林業試験研究機関連絡協議会育林・育種・環境部会	R2.6.29～2.7.13	関西地区林業試験研究機関連絡協議会	書面開催
関西地区林業試験研究機関連絡協議会特産部会	R2.6.29～2.7.17	関西地区林業試験研究機関連絡協議会	書面開催
関西地区林業試験研究機関連絡協議会経営機械部会	R2.6.30～2.7.17	関西地区林業試験研究機関連絡協議会	書面開催
関西地区林業試験研究機関連絡協議会木材部会	R2.7.15～2.7.28	関西地区林業試験研究機関連絡協議会	書面開催
関西地区林業試験研究機関連絡協議会保護部会	R2.7.8～2.7.29	関西地区林業試験研究機関連絡協議会	書面開催
関西地区林業試験研究機関連絡協議会第73回総会	R2.9.3～2.9.16	関西地区林業試験研究機関連絡協議会	書面開催
林業研究・技術開発推進近畿・中国ブロック会議	R2.9.29～2.10.2	林野庁 森林総合研究所	書面開催
関西支所業務報告会	R2.12.11	関西支所	関西支所他
近畿北陸・中国地方業務連絡会	R2.12.15	関西支所 林木育種センター関西育種場 森林整備センター中部整備局 森林整備センター近畿北陸整備局 森林整備センター中国四国整備局	関西支所他
交付金プロジェクト「土木分野における木材の利用技術の高度化」推進評価会議	R3.1.28	関西支所	森林総合研究所他
関西地域評議会	R3.2.18	関西支所 林木育種センター関西育種場	関西支所他
交付金プロジェクト「広葉樹利用に向けた林分の資産価値および生産コストの評価」推進会議	R3.3.1	関西支所	関西支所他

12. 諸行事

関西支所公開講演会

テーマ・講演題名		開催日	開催場所
空から ^{もり} 森林をみる		R2.10.16	龍谷大学響都ホール校 友会館
人工衛星から花の山を見る	鷹尾元（森林管理研究領域）		
飛行機から山の崩れやすさを診る	多田泰之（森林環境研究グループ）		
ドローンから草木のせめぎ合いを観る	中尾勝洋（森林生態研究グループ）		

シンポジウム等

名称	開催日	主催	開催場所
スマート林業の推進に関する現地検討会	R2.12.3	関西支所 近畿中国森林管理局	MEETING SPACE AP 大阪駅前
里山広葉樹活用シンポジウム	R3.3.11	関西支所 近畿中国森林管理局	オンラインによるライブ配信

諸行事

名称	開催日	主催	開催場所
第1回森林教室（ミニ講義・木工クラフトづくり）	R2.12.5	関西支所	関西支所 森の展示館

13. 試験地一覧表

国 有 林

試 験 地 名	森 林 管理署	森 林 事務所	林 小 班	樹 種	面 積 (ha)	設定 年度	終了 予定 年度	担当研究 グループ等
高取山スギ人工林皆伐用材林 作業収獲試験地	奈 良	吉 野	49 ほ	スギ	0.4	昭 10	西暦 2049	森林資源管理
高取山ヒノキ人工林皆伐用材林 作業収獲試験地	〃	〃	56 ほ	ヒノキ	〃	〃	2022	〃
高野山スギ人工林皆伐用材林 作業収獲試験地	和歌山	高 野	231 ろ	スギ	0.17	〃	2021	〃
高野山ヒノキ人工林皆伐用材林 作業収獲試験地	〃	〃	〃	ヒノキ	0.25	〃	〃	〃
滝谷スギ人工林皆伐用材林作 業収獲試験地	兵 庫	波 賀	136 ち	スギ	2.25	昭 11	2029	〃
遠藤スギその他択伐用材林作 業収獲試験地	岡 山	上斎原	39 ろ	〃	1.67	昭 12	2056	〃
奥島山アカマツ天然林画伐用 材林作業収獲試験地	滋 賀	八 幡	79 は	アカマツ	1.75	昭 13	2027	〃
地獄谷アカマツ天然林その他 択伐用材林作業収獲試験地	奈 良	郡 山	17 わ	アカマツ スギ・ヒノキ	1.73	昭 15	2041	〃
篠谷山スギ人工林皆伐用材林 作業収獲試験地	鳥 取	根 雨	715 い	スギ	0.8	昭 34	2043	〃
茗荷淵山ヒノキ人工林皆伐用 材林作業収獲試験地	三 重	飛 鳥	841 へ	ヒノキ	0.71	昭 35	2069	〃
白見スギ人工林皆伐用材林作 業収獲試験地	和歌山	新 宮	105 ほ	スギ	1.24	昭 37	2071	〃
竜の口山量水試験地	岡 山	岡 山	811 ほ・に・は・と・ ち・り・ろ・二・ロ	広葉樹二次林 及びヒノキ他	44.99	昭 10	2020	森林水循環チ ーム、森林環 境
竹林施業技術の改良試験地	京都大阪	木 津	523 へ	マダケ	0.13	昭 61	2022	森林生態
北谷水文試験地	〃	〃	509 い	広葉樹	51.6	昭 63	2021	森林環境
スギ花粉暴露回避試験地	〃	醍 醐	30 ね	スギ	0.15	平 15	2022	森林生態
醍醐山共同試験地	〃	〃	30 な	〃	〃	平 21	〃	〃

